



5MP対応 デジタルレコーダー

EDR-HDx 3 シリーズ オペレーションマニュアル

目次

I 本体起動・終了、フロントパネル

II ライブ画面

III 検索再生

IV バックアップ

V バックアップファイルの閲覧

注. 本書では分割画面表示が16分割表示となっている箇所がありますが、
EDR-HD43 → 4分割表示まで
EDR-HD83 → 8分割表示まで
になります。

I 本体起動・終了、フロントパネルの説明

1. 起動と終了

(1) 起動

ACアダプタをレコーダーに接続すると、起動画面を表示した後、映像が自動で表示されます。(初期設定は自動ログイン)

もし、ログアウトしている時はマウスを右クリックしたとき表示するログイン画面でユーザIDを選択し、パスワードを入力して、「ログイン」をクリックします。

パスワードはバーチャルキーボードを使って入力します。

初期設定は、ユーザーID : **admin**、パスワード : **12345**です。

ライブ画面が表示された後は、マウス操作でご使用ください。



パスワードBOXをクリックすると、
バーチャルキーボードが表示されます。

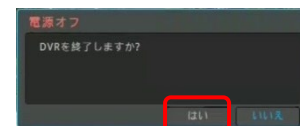
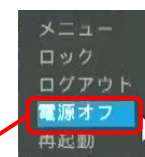
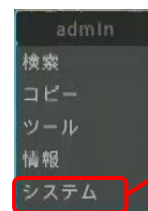


入力が完了したらエンターをクリック。

(2) 終了

DVRの電源を切るときには、マウスを右クリックしてショートカットメニューを表示させて「システム→電源オフ」をクリックしてください。

ポップアップメッセージ「DVRを終了しますか?」が表示されたら「はい」をクリックしてください。



Ⅱ ライブ画面

DVRを起動してログインするとライブ画面が表示されます。

1. ステータスバーの説明



ライブ画面の下端にステータスバーが表示されます。

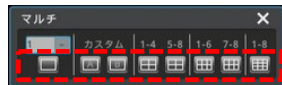
ステータスバーから各種の実行します。

- ① 検索……………検索・再生モードに移行します
- ② FUNC(ファンクション) ……様々な機能にアクセスします
- ③ マルチ……………画面の表示モードを切換えます
(1画面/多画面)
- ④ フリーズ……………現在の表示画面を静止させます
- ⑤ メニュー……………設定メニューを起動します

2. ライブ画面表示モードの切り替え

2.1 画面表示と多画面表示の切り替え

ステータスバーの「マルチ」をクリックして、マルチ画面選択メニューを表示させます。



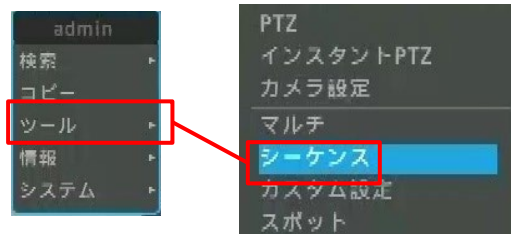
① ② ③ ④ ⑤

- ① 1画面表示……………プルダウンリストから1画面表示したいチャンネルを選択
- ② カスタム……………ユーザーが設定したカスタム表示モードの選択
- ③ 4分割表示……………4画面表示モードの選択
- ④ 6分割表示……………6画面表示モードの選択
- ⑤ 8分割表示……………8画面表示モードの選択

2.2 ライブ画面の自動切替 (シーケンス)

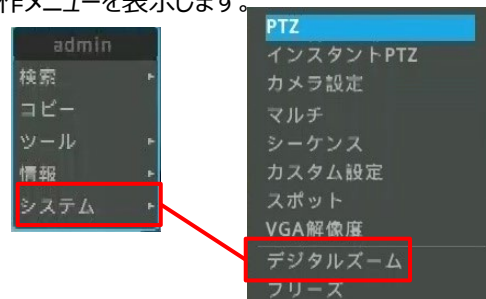
ステータスバーの「FUNC」をクリックします。

「ツール→シーケンス」と選択すると、あらかじめ設定されたシーケンス設定の通り、画面を自動で切換えて表示します。※シーケンス動作中の再選択で終了します。

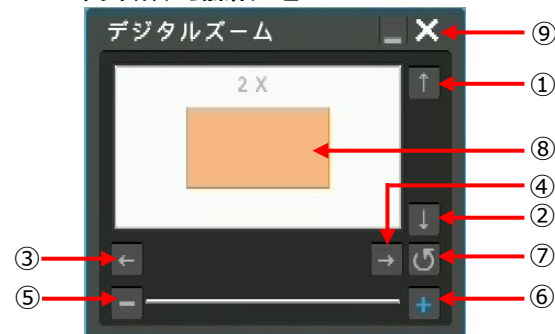


2.3 画面の拡大 (デジタルズーム)

1画面表示の時、デジタルズーム機能を使用できます。ステータスバーの「FUNC」をクリックします。「ツール→デジタルズーム」と選択すると、デジタルズーム操作メニューを表示します。



デジタルズーム操作メニュー

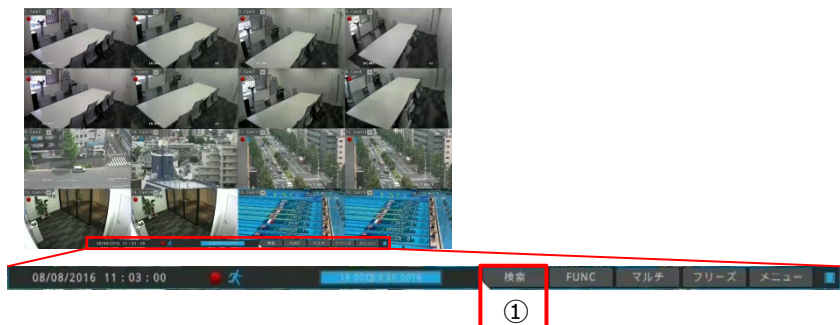


- ① ズーム領域を上に移動
- ② ズーム領域を下に移動
- ③ ズーム領域を左に移動
- ④ ズーム領域を右に移動
- ⑤ ワイド側に移動(最大X1)
- ⑥ テレ側に移動(最大X10)
- ⑦ デジタルズーム設定を初期化
- ⑧ デジタルズーム領域
デジタルズーム領域をマウスでドラッグして移動することもできます。
- ⑨ デジタルズーム終了

Ⅲ 検索再生

1. 検索の開始

ライブ画面の下端のステータスバーで、①検索をクリックして、検索・再生モードに移行します



2. 検索再生時の画面表示と操作

検索再生画面の機能とメニューは次の通りです。



① 再生映像表示

再生映像を表示します。

映像の表示パターンは⑧の「マルチ」をクリックして、マルチ画面選択メニューを表示させて操作します。

1画面⇔分割画面の切り替えは、マウスのダブルクリックで操作できます。

② 日時指定

再生したい日付、時刻を指定します。

変更したい値をマウスでクリックして選択して、マウスホイールか▼▲をクリックして数値を変更します。

設定が終了したら[↵]をクリックすると、指定した日付、時刻に移動します。



③ カレンダー

再生したい日付を指定します。

録画がある日は、数字の下にバー(▬)が表示されています。

日付をマウスでクリックして選択します。

◀▶で前の月、次の月に移動します。



④ タイムバー

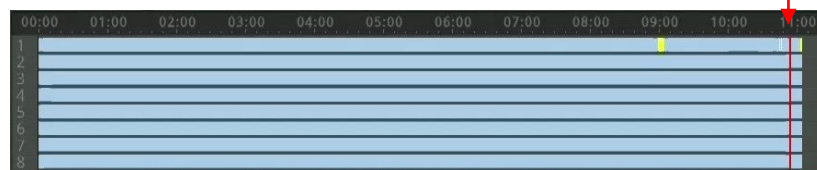
選択した日付の24時間のタイムバーを表示しています。

(イベント録画の時は、イベント毎にタイムバーが色分けされます)

現在選択されている時間は赤線が表示されます。

再生したい時間をマウスでクリックします。

選択されている時刻



⑤再生操作ボタン

①～④の操作で日付、時刻を選択したら再生操作ボタンをクリックして再生操作を行います。

	イベント再生 *1
	早戻し、早送り *2
	逆戻し再生、再生
	コマ送り、コマ戻し
	一時停止

※1 [E] をクリックして [E] が黄色表示の状態で再生ボタンを押すと、イベントが発生した時の映像だけを再生します。

※2 クリックする度に x1、x2、x4、x8、x16、x32、x64 に切り替わります。

※3 早送り、早戻しのスピードです。スロー再生する場合は 1/2x、1/4x、1/8x、1/16x を選択します。“すべて”を選択すると、すべてのフレームをスキップせず早送り、早戻しします。

※4 コマ送り、コマ戻しを押したときに、進む(戻る)コマ数を設定します。

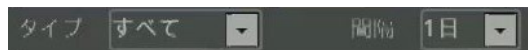
⑥イベント検索設定

イベント録画で運用している場合、発生したイベントを検索することができます。

「タイプ」でイベントのタイプを選択します。

「間隔」でリストを検索する期間を設定します。

検索されたイベントは⑦のイベントリストに表示されます。



⑦イベント検索設定

⑥で検索されたイベントがイベントリストに表示されます。

リストに表示されたイベントをクリックすると、その時間に移動します。

続けて、再生ボタンをクリックして再生します。

時間	チャンネル	イベント
03:42:35	13	モーション検知オン
03:42:38	13	モーション検知オフ
06:09:55	10	モーション検知オン
06:09:55	1	モーション検知オン
06:09:58	10	モーション検知オフ
06:09:59	1	モーション検知オフ
07:36:09	13	モーション検知オン
07:36:12	13	モーション検知オフ
07:36:15	13	モーション検知オン
07:36:18	10	モーション検知オン
07:36:21	10	モーション検知オフ

3.再生時のその他の機能

3.1 機能選択

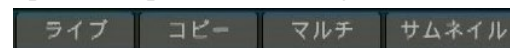
機能選択ボタンで、各種の機能を切替えます。

【ライブ】 → 検索再生画面を終了してライブ画面に戻ります。

【コピー】 → バックアップメニューを起動します。

【マルチ】 → マルチ画面操作メニューを起動します。

【サムネイル】 → サムネイル検索を行います。

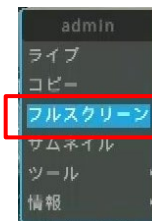


3.2 フルスクリーン画面表示

検索メニューを非表示にして、画面全体に映像を表示します。

マウスを右クリックして表示されるメニューから【フルスクリーン】をクリックします。

フルスクリーンを終了するには、マウスを右クリックして表示されるメニューから【検索】をクリックします。



—フルスクリーン表示—

3.3 デジタルズーム

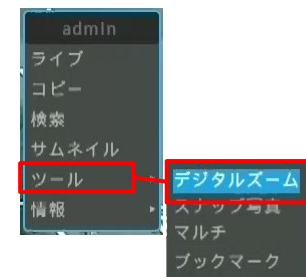
1画面表示の時にデジタルズーム機能を使用できます。

目的のチャンネルをダブルクリックして1画面表示にします。

マウスを右クリックして表示されるメニューから、

【ツール】 → 【デジタルズーム】を選択します。

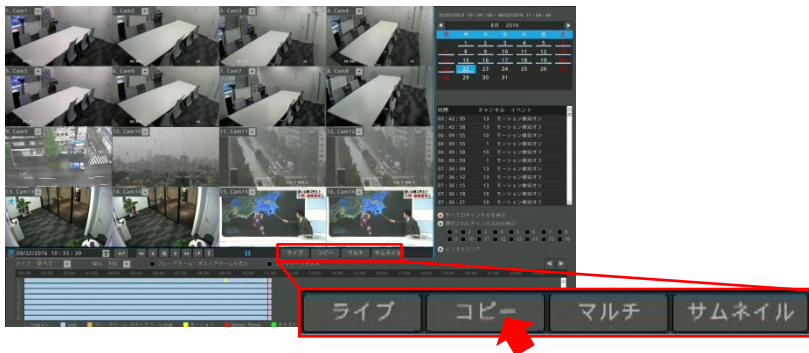
デジタルズームの操作は、4ページ：Ⅱ ライブ画面の2.3項に記載の通りです。



IV バックアップ

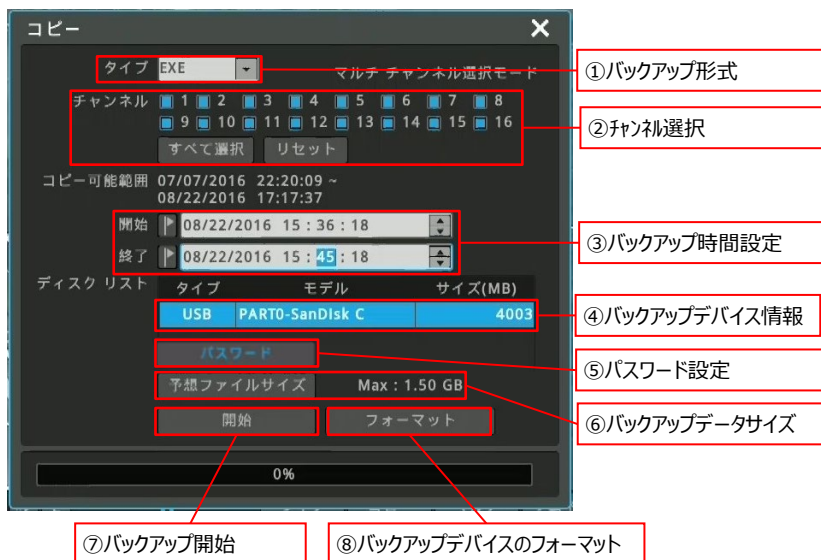
HDDの録画データをUSBメモリにバックアップすることができます。
バックアップの手順は以下の通りです。

- 1、検索再生画面を起動します。
- 2、[コピー] をクリックしてバックアップメニューを起動させます。



-3、バックアップメニューの説明

バックアップメニューは次の通りです。各項目を上から順番に設定することで、HDDの録画データをUSBメモリにバックアップすることができます。



①バックアップ形式：ファイルの形式は専用形式の「EXE」固定となります。

②チャンネル選択：バックアップするチャンネルを選択します。

チャンネル番号の横の□をクリックすると、□が水色の表示に変わり、選択した状態になります。すべてのチャンネルを選択するには「すべて選択」をクリックします。また、選択を全て解除するには「リセット」をクリックします。

③バックアップ時間設定：バックアップする時間を設定します。

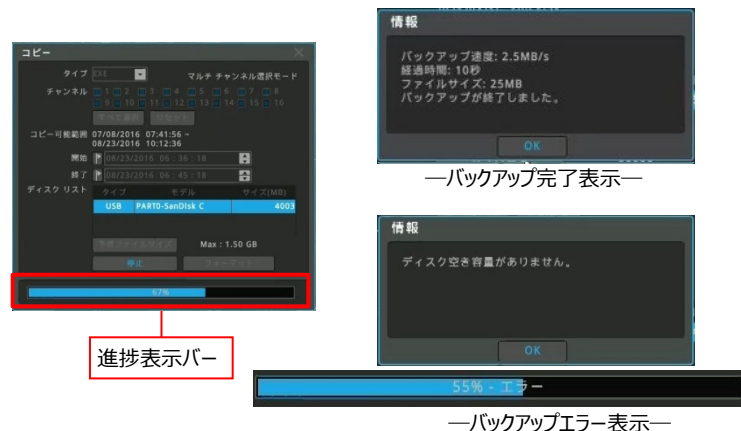
「開始～終了」の間の録画映像をUSBメモリにバックアップします。開始と終了に日付時刻を設定します。

④バックアップデバイス情報：DVRに接続したUSBメモリーの情報が表示されます。

⑤パスワード：データをPCで再生する際のパスワードを設定します。

⑥予想ファイルサイズ：バックアップするファイルのサイズを計算して表示します。

⑦開始：①～③の設定が完了したら、[開始] をクリックすると、バックアップをスタートします。バックアップ中は進捗状況をバー表示します。進捗が100%となり、正常にUSBメモリにデータの書き込みが完了すると「バックアップ完了」のメッセージがポップアップします。バックアップデータサイズがUSBメモリーの空き容量よりも大きい場合、「バックアップエラー」のメッセージが表示されます。別のUSBメモリーを用意するか、バックアップ時間やチャンネル選択数を変更してデータサイズを調整してバックアップし直してください。

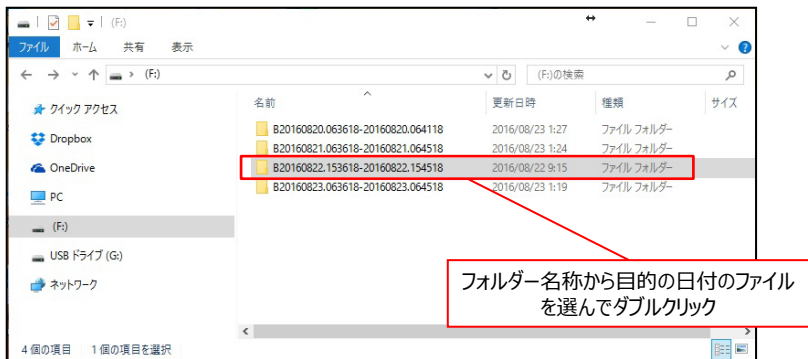


⑧フォーマット：USBメモリーをフォーマットします。フォーマットを行うと、USBメモリーの既存のデータはすべて消去されます。

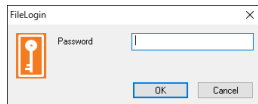
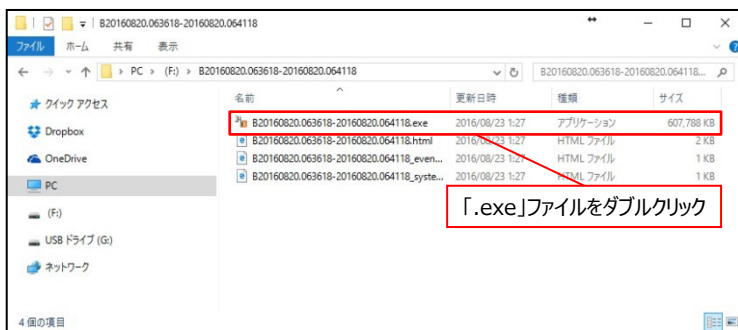
V バックアップファイルの閲覧

USBメモリにバックアップしたEXEファイルをPCで再生します。
再生の手順は次の通りです。

- 1、PCのUSBポートにバックアップデータの入ったUSBメモリを挿入します。
- 2、エクスプローラでメディアを開くと、バックアップしたデータのフォルダーがあります。
フォルダーの名称はバックアップしたデータの日付、時刻になっています。
例：2016年8月20日06時36分18秒～ 8月20日06時41分18秒
↳ B20160820.063618-20160820.064118



- 3、目的の日付のフォルダーをダブルクリックすると、バックアップしたデータが表示されます。複数のデータが表示されますが、その中の「.exe」ファイルをダブルクリックします。



※バックアップの際にパスワードを設定した場合、パスワードの入力が求められます。

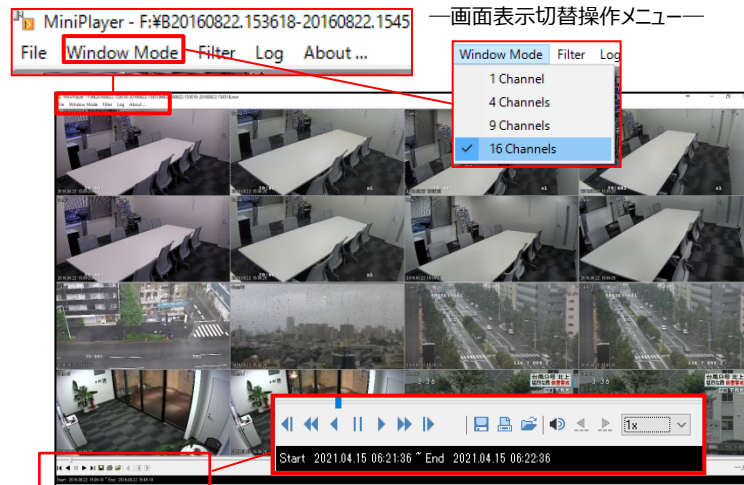
- 4、再生画面が起動します。
画面の構成と操作方法は以下の通りです。

①画面表示切替

表示モードを切替えます。

Window Modeをクリックすると、1画面、4分割画面、9分割画面、16分割画面が選択できます。

1画面表示は目的のチャンネルをダブルクリックすることでも表示切替が可能です。



②再生操作及びその他の機能

各アイコンとその機能は下表の通りです。

	再生位置表示及び変更 ※1
	早戻し再生、逆戻し再生、再生、早送り再生
	コマ戻し、コマ送り
	一時停止
	スナップショット ※2
	印刷 ※3
	フォルダーを開く
	音声のON/OFF
	分割表示グループの戻し、送り ※4

※1 現在の再生位置を表示しています。
スライダーをドラッグして位置を変えることにより、再生位置を変更できます。

※2 スナップショット（静止画）を保存します。

スナップショットの手順は以下の通りです。

- ①スナップショットを保存したいシーンで再生を一時停止します。
- ②スナップショットを保存したいチャンネルを選択します。
1画面にするか、希望するチャンネルをクリックして選択します。
- ③スナップショットアイコンをクリックします。
- ④スナップショットメニューがポップアップします。

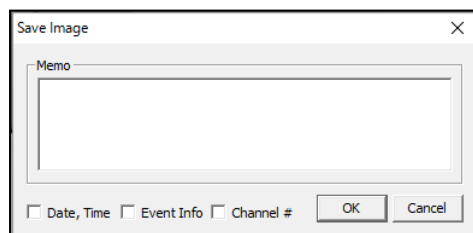
画像にテキスト表示する項目を設定して [OK] をクリックします。

Memo→画像にコメント等のメモをテキスト表示します

Date, Time→画像に日付、時刻を表示します

Evento Info→画像にイベントアイコンを表示します

Channel→画像にチャンネル番号を表示します



- ⑤エクスプローラが起動しますので、保存場所を選択して、ファイル名を入力して [保存] をクリックします。

※3 静止画を印刷します。

印刷の手順は以下の通りです。

- ①印刷したいシーンで再生を一時停止します。
- ②印刷したいチャンネルを選択します。
1画面にするか、希望するチャンネルをクリックして選択します。
- ③印刷アイコンをクリックします。
- ④印刷メニューがポップアップします。
Memo欄にコメント等を入力します。
- ⑤ [OK] をクリックするとPCの印刷メニューが起動しますので、プリンターを選択して印刷します。

※4 1画面、4分割、9分割表示の時、表示チャンネルまたは表示グループを「送り」「戻し」することができます。

例えば4分割表示で「1/2/3/4」が表示されているとき、「送り」をクリックすると「5/6/7/8」の4分割表示に切り替わります。

株式会社エルモケイグランデ

東 京 本 社 〒112-0002 東京都千代田区富士見町2丁目7番2号
ステージビルディング13階

営業業務委託拠点 テクノホライゾン株式会社 エルモカンパニー

[仙台 オフィス] 〒980-0802 宮城県仙台市青葉区二日町13-18
ステーションプラザビル6階

[名古屋オフィス] 〒457-0078 愛知県名古屋市南区塩屋町1-3-4

[大阪オフィス] 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島1-11-16
新大阪CSPビル北館2F

[福岡オフィス] 〒812-0039 福岡県福岡市博多区冷泉町2-8
朝日プラザ祇園2階

